

令和3年度第1回豊臣石垣保存公開検討会議 議事要旨

1. 開催日時：令和4年3月15日（火）10:00～12:00

2. 開催場所：大阪市役所本庁舎 地下1階 第2共通会議室

3. 出席者

委員：中村委員、西形委員、岸本委員、伊藤委員（順不同、敬称略）

4. 議事

1. 事業の進捗状況
2. 石垣表面の劣化対策実施状況の報告
3. 石垣間詰め実施状況の報告
4. 工事中の石垣養生方法の検討
5. 工事中の石垣モニタリングの検討
6. 文化庁との協議状況
7. 今後の検討課題
8. その他

5. 議事要旨

【事業の進捗状況】

◇現場状況に対応した建築工事施工方法の変更により、施設のオープン時期が令和6年春に延期になることを説明

➡意見なし

【石垣の劣化対策と間詰め実施】

◇石垣の劣化対策と間詰め実施について報告

➡意見なし

【工事中の石垣養生方法】

◇工事による振動から石垣を保護するため、エアバックによる保護の実施を提案

➡エアバックによる石垣保護は有効だと考える。

【工事中の石垣モニタリング】

◇変位のモニタリング方法を、ガラス棒・変位ゲージから変位計へ変更し、定期計測を実施する提案

➡変位の基準値を決めておいて基準以上の変位があった場合は工事を中断する等の対応が必要と考える。

◇変位計は比較検討した結果、I型のもの設置を考えている。設置位置について提案。

➡特に意見なし。

◇石垣背面盛土のモニタリングの情報共有

➡A地点は含水率が高い値で一定しているので、水に浸かっている可能性がある。水位を調べた方がいいのではないか。

◇石垣裏込め部に白色物質を確認した。塩類の析出と考えられるので、工事中は状況確認し記録する。

➡塩類は風が当たる部分に析出しやすいので、今後石垣天端が一番析出の可能性が高い。塩類は地下水と縁を切るしか防ぐ方法はない。

工事中にできる対応としては、記録することぐらいであると考え。

【その他】

➡今後はオブザーバーにモニタリング計測者を参加させるようにしてほしい。

以 上